

回 答 書

番号 6 高砂 朋子 議員

質問事項 1 人財活躍応援のための取組みについて

(1) 人財活躍応援事業について

「ほうふしごと応援事業」の取組状況についてです。「ほうふしごと応援事業」は、潜在的に働きたいと考える方々の就業意欲を喚起して、就労支援機関であるハローワークや山口しごとセンターへの相談や登録につなげるものです。

今年度、シニアを対象としたセミナーを2回、適職診断と仕事に関する相談会を4回実施し、これらの参加者の合計は約300人となっています。

このうち就労支援機関への登録者は約130人となっており、登録された方は、これらの就労支援機関で、一人ひとり個人の事情に寄り添ったかたちのサポートを受けながら、就職先を決定されております。

新年度は、これらの取組に加え、市内事業所を対象に、シニア活躍の先進事例等を紹介するセミナーを開催することにより、シニア向け求人の増加を図ることとしています。

次に、「女性のキャリア形成支援事業」の取組状況についてです。「女性のキャリア形成支援事業」は、子育て等によりブランクのある女性の再就職を支援しようとするものです。

今年度は、保育士資格をお持ちの方を対象とし、保育士としての再就職をサポートするセミナーを企画しましたが、開講時間が長く、また託児を用意していなかったことから、定員を満たすことができず、セミナーの開催には至らなかったところです。

保育士等のニーズは高いことから新年度は、この反省を踏まえ、開催時間を工夫することや、各種関係機関等の協力を得て、保育士や介護士等を対象としたセミナーの開催を予定しています。

(担当部署：産業振興部商工振興課)

(2) ほうふ幸せます働き方推進企業認定制度について

「ほうふ幸せます働き方推進企業認定制度」の取組状況についてです。「ほうふ幸せます働き方推進企業認定制度」は、平成29年度に開始し、有給休暇の取得促進や女性の活躍推進等の働き方改革に関する目標を立て、働きやすい職場づくりに取り組む企業を本市が認定し、この取組を市内外に発信することで、「働き方改革」に関する全市的な気運の醸成を図るものです。

今年度の8社を含め現在94社を認定しています。認定企業は、目標を従業員と共有した上で、目標達成に向けた取組を進めておられます。

本市は、従業員の方がより働きやすくなるために、働き方改革に取り組まれている事業所が増えるよう、認定企業とその取組のPRに努めてまいります。

(担当部署：産業振興部商工振興課)

(3) 「ダブルケア」等への支援について

「ダブルケア」、「多重介護」への支援についてです。

少子高齢化が進む中、大きな社会問題となっている育児と介護を同時進行する「ダブルケア」や、1人で複数の方を同時に介護する「多重介護」への支援について、市としては、地域包括支援センター、障害相談支援事業所及び子育て世代包括支援センター（いわゆる子育て応援室まんまるほうふ）などにおいて対応しているところです。

特定の人に責任や負担が集中し、複合化する「ダブルケア」や「多重介護」の方の支援については、地域包括支援センター、子育て世代包括支援センターなどの各機関が連携し合うことが大切なことから、各機関の職員間で情報の共有に努めています。

次に、相談しやすい体制の構築等についてです。

市役所や地域包括支援センターなどの窓口相談に加え、相談に来られるのが難しい方には、電話やメールでの対応、訪問による対応も行っています。さらに必要に応じて夜間や休日における対応をする場合もあります。

また、こうした相談窓口の周知につきましては、市広報やチラシの作成などにより、市民に分かりやすく伝えていくこととしています。

最後に、介護者を孤立させない支え合いの仕組みづくりにつきましては、地域包括支援センター、子育て世代包括支援センターなどの関係機関の対応に加え、地域の民生委員などのご協力により、支援を必要とする人を早期発見し、関係機関へつなげていくことが大切と考えています。

今後も地域と関係機関が連携を図りながら介護者を孤立させないように努めてまいります。

(担当部署：健康福祉部高齢福祉課)

(4) 育児・介護休業法の啓発について

働き方改革を進める中で、育児・介護休業、子の看護休暇、介護休暇取得の啓発は、働く方々が安心して仕事を続けていくこと、また、事業所にとりましても、育児、介護、看護等を理由とする従業員の退職を防止するということから、特に重要です。

周知・啓発については、防府商工会議所や防府市中小企業サポートセンター等と連携し、効果的な情報発信に努めてまいりますとともに、チラシやリーフレットを市役所受付、公民館等に備え付けることや、市広報及びホームページに掲載することにより周知してまいります。

(担当部署：産業振興部商工振興課)